

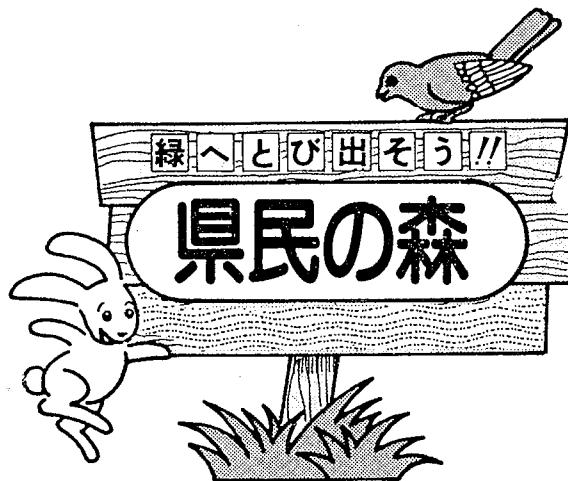
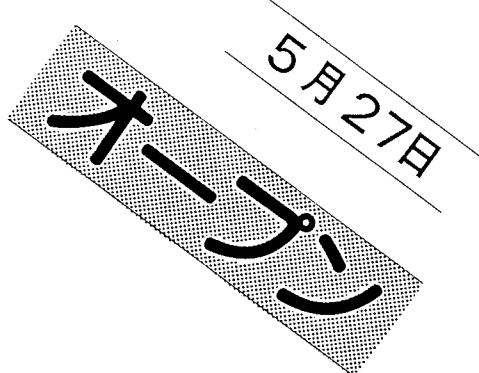


# KOHŌ AIRA 広報あいら

第213号

## 町の人口動態 (前年同月との比較)

昭和58.4.30現在 昭和59.4.30現在  
34,466人……人口……34,846人  
16,316人……男性……16,425人  
18,150人……女性……18,421人  
11,652世帯……世帯数……11,870世帯



# 昭和59年度施政方針(概略)



## 四つの柱で住みよい町づくり



西野繁町長

がら、町民の心を心として、伸びゆくわが郷土・姶良町発展のため全身金糸を尽くしてまいる所存です。

先ごろ本県において第三十五回

わたしは昨年一月初めて町長に就任し町政を担当して以来、町政発展の基礎づくりを目指して、微力ながら努力を傾注してまいりました。一年以上を経過した現在

住民は町行政に対して何を望み、

町行政は住民に対して何をなすべ

きかをおぼろげながら肌で感じ得

ましたことは、尊い体験であり、

大きな収穫であったと存じております。

わたしは、住みよい生きがいのあるまちづくりとは、そこに生活する住民がお互い知恵を出し合い手を取り合つて築き上げる、いわゆる「連帯感の高揚」であろうと存じます。

このような認識と理念の下に、町政の推進に当たっては、常に清潔と公正・誠実をモットーとし、町民の皆様との対話を通じ、「愛と和を基調とする町ぐるみ、地域ぐるみ、心のかよった思いやり」とぬくもりのある活力に満ちた豊かな町づくりを基本目標として進めまいりました。

本年度も引き続きこれを堅持し、さらに将来もこの精神を生かしな

また、町民の衆目を集めている

「国分隼人テクノポリス建設構想」

における本町の位置づけも急務で

すので、結節都市としての役割の

確立のために、土地の確保等を図

りながら、真剣に取り組んでまい

ります。

本町に建設中だった厚生年金健康福祉センターが今年度早々オーフンしましたが一大文化施設として、住民の皆様のご利用を歓迎します。

総合運動公園は、将来どうして

もなくてはならない施設ですので

國庫補助事業として採り上げ、年

次計画により実現できるよう、昨

年に引き続き検討してまいります。

昭和五十八年度公共事業として

建設いたしました保健センターは、

町民の健康管理センターとしての

要請にこたえられるよう、職員の

適正な配置を検討するなど、有効

利用に努めたないと存じます。

現在最も厳しい状況下にある

のが、畜産を含む農林業です。こ

の振興策としては、農村振興運動

を柱に、中核農家や地域農業集団

の育成を推進し、農家の積極的な

自立自強運動を盛り上げていくこ

とであると存じます。

青少年の非行等の増加に対処するためには、心身ともに健康で活

力ある人づくりとよき伝統を生かした新しい文化を創造していくための教育行政の推進に意を注がなければなりません。さらに、町民が生涯にわたって、自らの資質・能力を十分伸ばせるように、教育環境の整備・充実も図ってまいります。

長年の懸案事項である国道10号始良バイパスの整備促進は、昨年に引き続き事業の拡大に努力します。

大型水源確保のため別府川表流水取水の件も、昨年に引き続き交渉を進め、今年度はぜひめどがつくよう努力したいと存じます。市制施行を昭和六十年代の夢として、また目標として提唱してきましたが、その実現には相手もあり、数多くの困難な問題も立ちはだかっています。わたしは、町民の皆様の判断を仰ぎながら、実現の基礎づくりに努め、足がかりの年となるよう懸命の努力をします。以下、施政に対する次の重点施策を掲げ、町民の皆様のご理解とご協力をお願ひいたします次第です。

#### 重点施策

- 1 生活環境の整備（住みよいまちづくり）
- 2 教育文化の向上（豊かな心の育つまちづくり）
- 3 産業経済の振興（活気あるまちづくり）
- 4 社会福祉の充実（へいわせをつくるまちづくり）

都市下水路は、年次的に幹線排水路から整備し、公共下水道につきましては、第二種流域下水道事業の導入を本町と加治木町とで推

## 住みよい まちづくり



進しております。

今年度中に終末処理場の位置決定をし、昭和六十年度で基本計画を策定するよう努力します。

#### 公園広場の整備について

船津公園は、昭和六十年度で完成するよう認可を受けていますので、今年度も国庫補助事業として整備を図ることにしております。

町単独事業で、船津公園の遊具、山田川・塩釜両公園の便所の建設を計画しております。公園管理は今年度も当該各自治会に委託し、

公園の愛護運動も併せて推進してまいります。総合運動公園は、国庫補助事業として年次的計画により実施できるよう精力的に努力しません。

西都衛生処理組合の屎尿処理、塵芥（じんかい）処理、火葬場業務は、町民生活に直結した行政上を計画しております。公園管理は今年度も当該各自治会に委託し、

公園の愛護運動も併せて推進してまいります。総合運動公園は、国庫補助事業として年次的計画により実施できるよう精力的に努力しません。

西都衛生処理組合の屎尿処理、塵芥（じんかい）処理、火葬場業務は、町民生活に直結した行政上を計画しております。公園管理は今年度も当該各自治会に委託し、

公園の愛護運動も併せて推進してまいります。総合運動公園は、国庫補助事業として年次的計画により実施できるよう精力的に努力しません。

#### 住宅政策について

國の財政抑制策の絡みで、個人住宅の建設が困難な状況でありますので、低廉な住宅を供給する目的で二十四戸建て二棟（四十八戸）の公営住宅を松原地区に建設することにいたします。

上水道事業について

水道法の基本理念である清浄富

富な水を常に給水することを經營の基本理念として、進歩する社会に適応する水道行政を目指して努力いたします。第三次拡張事業の中で第二期工事を今年度を初年度として年次的にを行い、安定給水の確保に努めてまいります。

排水路整備について

これら推進のため昭和五十九年度は用途地域街路を見直し、計画決定したいと存じます。

六十年代市制と将来人口を想定するときに多くの都市施設が不足しますので、都市機能の整備と都市的環境の整備改善の早期実現を目指して取り組んでまいります。

この推進のため昭和五十九年度は用途地域街路を見直し、計画決定したいと存じます。

六十年代市制と将来人口を想定するときに多くの都市施設が不足しますので、都市機能の整備と都市的環境の整備改善の早期実現を目指して取り組んでまいります。

六十年代市制と将来人口を想定するときに多くの都市施設が不足しますので、都市機能の整備と都市的環境の整備改善の早期実現を目指して取り組んでまいります。

六十年代市制と将来人口を想定するときに多くの都市施設が不足しますので、都市機能の整備と都市的環境の整備改善の早期実現を目指して取り組んでまいります。

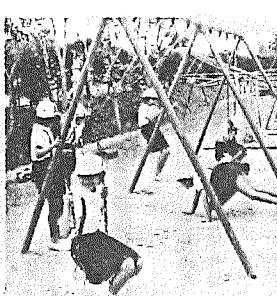
六十年代市制と将来人口を想定するときに多くの都市施設が不足しますので、都市機能の整備と都市的環境の整備改善の早期実現を目指して取り組んでまいります。

甲事業が中心にならざるを得ませんので、今後は公園や公共施設用地の清掃作業を、また乙事業では路肩の伐開および道路補修等を主として計画いたしました。里道については引き続き整備をしてまいります。

失業対策事業は国の施策により常備消防とも設備の改善を行い、住民の安定に寄与してまいり

ます。

失業対策事業は市の施策により常備消防とも設備の改善を行い、住民の安定に寄与してまいります。



## 育つかな心の 育つまちづくり

#### 教育行政の充実を目指して

#### 先人の遺志と町民の願いを踏まえ、心身ともに健やかで豊かな人間性を備え、強い意志と創造性を

#### 持ち、国際的視野に立つて社会の

#### 進歩に寄与し得る町民育成を目指して教育文化の振興を図つてしま

#### りたいと存じます。

#### 道筋整備について

#### 町道は路線数六百九十九、総延長

三百四结合起来、經濟性と緊急

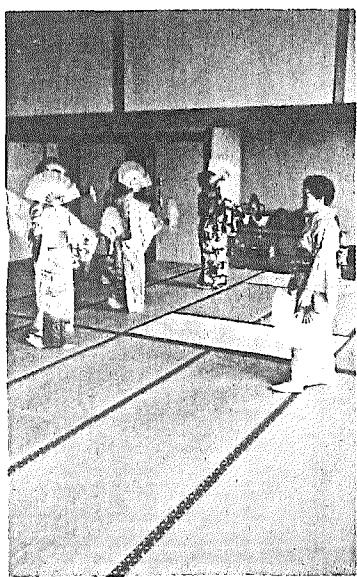
このためには、町民が生涯を通じて教育の機会が得られるよう、教育諸条件の改善に努めるとともに学校教育・社会教育の機能を高めたいと存じます。

本年度は次の事項を施策の重点方針と定めます。

- (一) 愛と和を基調とした明るく豊かな教育環境をつくり、教育尊重の気風を醸成する。
- (二) 町基本構想に基づき、教育施設・設備の整備計画を樹立し、その推進に努める。
- (三) 心身ともに健康で豊かな人性を持つ児童生徒の育成を目指し、学校教育・家庭教育・社会教育の教育機能を高め、三者の連携を促進する。

(四) 町民憲章の理念に基づき、郷土づくりを主体的に推進する連帯性のある町民像の形成を目指し、社会教育の拡充を図る。

(五) 町民の文化・スポーツ活動の奨励と文化財愛護思想の高揚に連携を促進する。



公民大学講座「日舞」(中央公民館)

努める。

(六) 高校誘致は町民の長年の夢であり、今後諸般の情勢を的確にとらえるとともに関係機関と連絡をとりながら検討する。

以上について、全力を注ぐ所存であります。

学校教育について

学校教育は、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童生徒を育成するものであります。

そのため、学校の教育指導機能を高め、特色と風格ある学校づくりを指向し、人間尊重の精神にのつり基本的人権を尊重する気風を高めることに努めてまいりました。

学校施設の設備は、西姶良小学校のブール建設・室内運動場建設、帖佐中学校および建昌小学校の給食室、その他小・中学校の施設整備および小規模校における施設整備を重点的に進めてまいります。

#### 幼児教育について

人間形成の基礎は幼児期に養われますので、適切な教育を施すことは重要な意義を有するものであります。

本年度は、特に、幼児教育の内容充実とともに環境整備の充実を図りたいと存じます。

社会教育について

今日激しく変化する社会に対処し、薄れゆく人間性や連帯意識を高めるためには、生涯の各時期にわたり、あらゆる機会と場所を有効に活用させる必要があると存じます。

社会教育については、同和教育の正しい認識と理解を深めるために、社会教育行政指導者等の研修の機会を図ってまいりたいと存じます。

ます。

このために、社会教育施設の整備充実と指導者の養成を促進し、心身ともに健全で明るく豊かな活動力のある町づくりに積極的に取り組む町民育成を推進してまいります。とりわけ、青少年の健全育成は、青少年問題協議会を中心に学校・家庭・地域の連帯の中で健全化に努めています。

また、同和教育の正しい認識と理解を深めるために、社会教育行政指導者等の研修の機会を図ってまいりたいと存じます。

畜産について

肉用牛においては農畜産物自由化の影響で価格は低迷し、生産意欲は減退している現状であります。そこで、生産組織の育成強化に努め、意欲の向上を図る一方、国際競争に打ち勝つために生産原価引き下げ施策として、

(1) 畜産資源の活用指導の強化(2) 水田裏飼料作物堆肥対策事業の実施

(3) 水田再編対策事業による飼料作物の増産定着化指導

(4) 養育資金の確立のため、前年に引き続き、次の事業を実施してまいります。

その事業として、

(1) 高齢者優先の生産素牛の無利子貸し付け

(2) 農協有牛導入者への利子補給実施

(3) 優良生産素牛の保留補助金の交付

等により、生産基盤の確立を図り、多頭化、大型化への誘導を図つてまいります。

養豚については、関係機関と連携を密にし、制度資金の導入、経営指導の強化によって圃地の維持を図るとともに、後継者の育成に

善施設の高度利用により健康で明るい村づくりに努めてまいる所存です。

畜産について

肉用牛においては農畜産物自由化の影響で価格は低迷し、生産意欲は減退している現状であります。そこで、生産組織の育成強化に努め、意欲の向上を図る一方、国際競争に打ち勝つために生産原価引き下げ施策として、

(1) 畜産資源の活用指導の強化(2) 水田裏飼料作物堆肥対策事業の実施

(3) 水田再編対策事業による飼料作物の増産定着化指導

(4) 養育資金の確立のため、前年に引き続き、次の事業を実施してまいります。

その事業として、

(1) 高齢者優先の生産素牛の無利子貸し付け

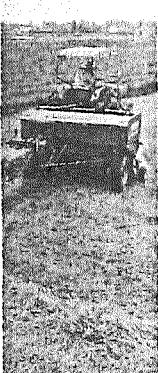
(2) 農協有牛導入者への利子補給実施

(3) 優良生産素牛の保留補助金の交付

等により、生産基盤の確立を図り、多頭化、大型化への誘導を図つてまいります。

養豚については、関係機関と連携を密にし、制度資金の導入、経営指導の強化によって圃地の維持を図るとともに、後継者の育成に

## まちづくり



#### 一般農政について

最近の農業を取り巻く情勢は、一段と厳しさを増している状態であります。

このような状況の中で、農業の健全な発展と村づくりを進めるためには国・県の方策を踏まえながら、関係機関・団体と連携し、農家に密着した技術指導および普及活動を積極的に実施してまいりました

農村振興運動や第二種対策を基調に、中核農家の育成、地域農業集団の育成、担い手農家の育成等活力に満ちた農政を推進してまいりました。

今年度から米生産調整のうち他用途利用米が導入され、これに協力し、軽作田の定着・集團化と特定作物の推進、農地の高度利用を図るため排水対策事業を推進し、農家の安定を図り、また、生活改

善施設の高度利用により健康で明るい村づくりに努めてまいる所存です。

畜産について

肉用牛においては農畜産物自由化の影響で価格は低迷し、生産意欲は減退している現状であります。そこで、生産組織の育成強化に努め、意欲の向上を図る一方、国際競争に打ち勝つために生産原価引き下げ施策として、

(1) 畜産資源の活用指導の強化(2) 水田裏飼料作物堆肥対策事業の実施

(3) 水田再編対策事業による飼料作物の増産定着化指導

(4) 養育資金の確立のため、前年に引き続き、次の事業を実施してまいります。

その事業として、

(1) 高齢者優先の生産素牛の無利子貸し付け

(2) 農協有牛導入者への利子補給実施

(3) 優良生産素牛の保留補助金の交付

等により、生産基盤の確立を図り、多頭化、大型化への誘導を図つてまいります。

養豚については、関係機関と連携を密にし、制度資金の導入、経営指導の強化によって圃地の維持を図るとともに、後継者の育成に

努めてまいります。また、畜産經營に伴う環境汚染については、関係機関と連携をとりながら、土づくりに呼応した健全な畜産振興を図つてまいりたいと考えています。

#### 商工行政について

共同店舗は、町商工会が用地取得に向けて始動しているところであります。このことは、姶良町の商業の近代化および都市化へのインステップとして大きな意味があると信じますので、商工会と一緒に実現へ向けて努力してまいります。

町の年中行事の一つである「夏まつり」と「町内で働く者の激励大会」は、本年度も引き続き実施してまいりたいと存じます。「あいら市」も、町の年中行事として定着するよう商工会を中心進めています。

#### 観光について

姶良町観光開発審議会条例を基調に、史跡・名所・舞勝地を開発

橋元橋から池島町方面をのぞむ

しまる所存です。  
県民の森を始めた姶良町の観光に素直に取り組み、町の観光開発に努力してまいります。

#### 水産業について

内水面漁業では、別府川・思川漁協の育成と魚族の繁殖（コイ、ウナギ、アユの放流）を図り、また、海面漁業につきましては、錦海漁場の健全育成と鹿児島湾の資源確保を図り、栽培漁業の推進に努めています。

#### 林政について

近年、木材需要の減少、林業經營意欲が阻害され、林業生産活動が停滞するとともに、木材産業においても依然厳しいものがあり、国産材時代を迎えるに際しての一貫した総合的供給体制の整備が急務となっています。

#### 社会福祉の目的は、すべての人

が安定した生きがいのある生活を高める社会実現にあると思います。つまり、単に、物質的豊かさだけではなく、精神的豊かさが重んじられ、ここに今後の福祉のあるべき姿があると考えます。

そこで、町民のすべてがあらゆる場においていつでも奉仕する心に努力いたしたいと存じます。

### しゃわせをつくるまちづくり

やすらぎとぬくもり  
に満ちた福祉を

社会福祉の目的は、すべての人  
が安定した生きがいのある生活を  
高める社会実現にあると思いま  
す。つまり、単に、物質的豊かさだけ  
ではなく、精神的豊かさが重んじら  
れ、ここに今後の福祉のあるべき  
姿があると考えます。

そこで、町民のすべてがあらゆ  
る場においていつでも奉仕する心  
に努力いたしたいと存じます。

#### 保健衛生について

昨年の老人保健法施行に伴い、七十歳以上（六十五～六十九歳のねたきり含む）のかたの健康の保持・進歩を図つてしまりました。

本年は、四十歳以上のなかがたに自らの健康は自分で守ることの認識を得ていただき、諸検診を積極的に受けもらおうよろしく存じます。

また本年度は、五月十九日には国民植树祭が開催され、同月二十七日には県民の森がオープンしました。

これを契機として、地域林業の振興と山村の活性化を図り、いつの努力を続けてまいりたいと存じます。

振興と山村の活性化を図り、いつの努力を続けてまいりたいと存じます。

なお、保健センターが本年度から開設の運びとなり、各種保健事業は同センターを拠点とし、健康

また、施設勘定につきましては、地域住民に信頼される医療機関として利用していただこう。今後もいつそうの努力をしてまいりたいと存じます。

#### 電算業務について

電算業務は、昨年四月から本稼動し、住民情報や税情報をはじめとする各種業務の処理にあたっています。これと併行して総合窓口制の採用による窓口サービスの向上を図つてまいりましたが、今後、公営住宅使用料・保育料・国民健康保険事業について



#### むすび

以上、昭和五十九年度の施策の大綱を説明申し上げましたが、國・地方を通じての非常に厳しい財政状況のなかでもあり、町民の皆様の要望に十分意を尽くし得ない点も多々あるかと存じます。

そこで、今こそ私をはじめとして全職員が勇気と情熱をもつて現実的課題に立ち向かって、英知と力を結集し、本年度の実現でありますよう、格段のご協力をくださいますことをお願ひ申し上げまして、五十九年度の施政方針といたします。

# 天皇陛下をお迎えし

本町  
北山

県民の森でお手まき行事



お手まきをされる天皇陛下（左は西野繁始良町長）

## 千五百人参加

### 代表者の記念播種も

二十一世紀へつなごう、輝くみどり——を大会テーマとした、第三十五回全国植樹祭（お手まき行事）は、五月十九日、本町北山の県民の森に天皇陛下をお迎えし、約千五百人の参加者を集めて開催された。

県民の森は、鳥帽子（えぼし）山系長尾山のふもとの森林地帯約千ha。森林学習展示館やキヤンブ場、運動広場など数十にも及ぶ施設が設けてあり、屋外活動や森林レクリエーションには最適の所。

この日、朝方、一時雨模様だったが、昼前には薄日が差す絶好の日和となつた。

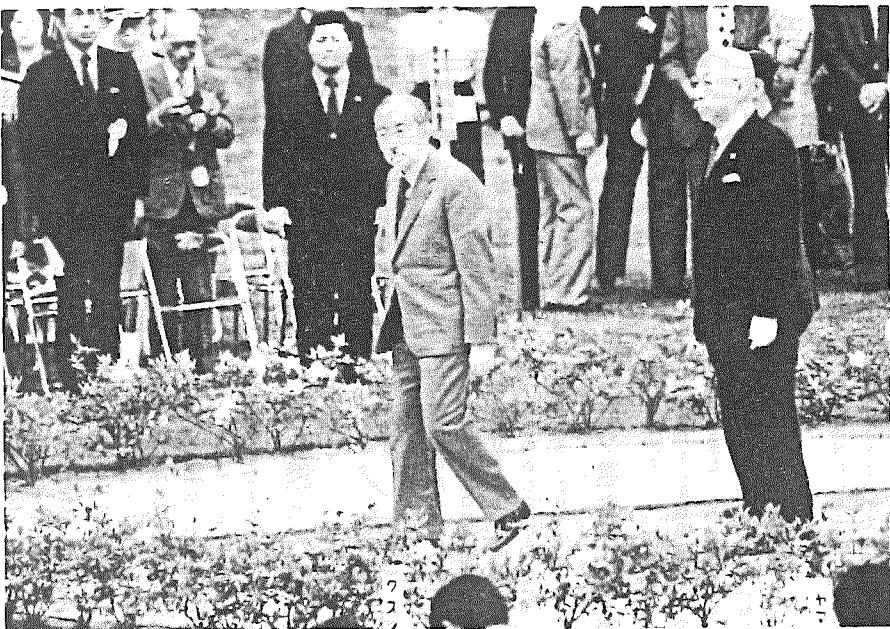
式典は午後二時に開会。同十五分、陛下は、徳川宗敬国土緑化推進委員会理事長、山村新治郎農相らがお待ちするなか、車でお手まき会場（○、五翁）へとおりになつた。下車されると、一斉にのろ

高プラスバンド部が、高らかに歓迎のファンファーレ。今吉弘副知事の先導で、会場中央へお進みになると、鹿児島女子合唱隊のハミングが、雰囲気を一気に盛り上げた。

ゆっくりとした足どりで、お手まき床前に立たれた陛下は、介添え役の本町・西野繁町長のささげ持つ一升ますに入ったヒノキの種子（十四万五千粒）を約二十回に分けて、床の周囲をゆっくりと回られながら、軽く土の上に落としていた。

その後、車へ向かわれる赤じゅうたん敷きの通路の途中でしばしお立ち止まりになり、小城栄智さん（82）ら、高齢者・林業後継者・みどりの少年団の代表ら八人が、緊張したおもちで、タブノキなど八樹種の記念播種（はしゅ）をするのをご覧になつた。

陛下がおまきになつたヒノキの種子は、栗野町にある県



お手まき床へ向かわれる陛下

菅原野ヒノキ採種園から採取し、二年間、県林業試験場で管理したもので、苗木に生長した後は、記念播種の樹木とともに、県民の森や学校など

各種公共施設の植樹用に利用されることになっている。  
なお、式典では、陛下がお発ちになつた後、郷土芸能も披露され、彩りを添えた。

## 「開園宣言」に、キジの放鳥 県民の森でオープニングセレモニー

県民の森開園を翌日に控えた五月二十六日、オープニングセレモニーが開催された。

会場は、県民の森内にある中央広場。県内各地からの招待者や関係者など約千五百人が集まつた。

式典は、午前十一時、松元剛全国植樹祭事務局長の開会のことばで始まつた。続いて鎌田要人県知事が登壇。「待望久しかった県民の森開園が実現の運びとなり、とてもうれしい。森林の持つ諸機能に対する県民の期待は、日に日に高まつてゐる。(県民の森を)積極的に利用し、自然との触れ合いを深めていただきたい」とあいさつを述べた。

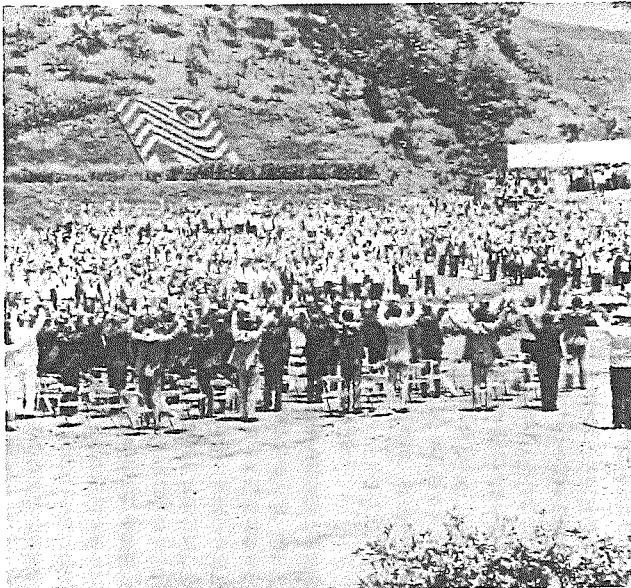
本町の西野繁町長らが祝辞

り、雰囲気を盛り上げた。

その後、記念碑除幕、キジの放鳥、記念植樹なども行われ、万歳三唱で式は閉じた。

県民の森には、大駐車場を

はじめ、四百人収容のキャンプ場、森林学習展示館、森林総合利用センター、各種森など數十にも及ぶ施設があり、森林活動の拠点として、広く県民に使われる。



万歳三唱

# 一人で生きた幾星霜を祝う

連れ合いに先立たれ、夫婦そろって金婚式を迎えることができなかつた人たちにお祝いの場を提供しよう——との目的で、このほど開催された始婚式（あいこんしき）。今年が初めての企画ということ

館大ホールには、結婚後50年以上を経過した対象者三〇二人のうち、大半が詰めかけた。式では、開会のことば、国歌斉唱に続き、町各種婦人団体連絡協議会、春山愛子会長が「夫や妻に先立たれて一人で生活している皆さんのが苦労は大変なもの。今日は皆さんのが慰労の日。ゆくゆく楽しんで……」とあいさつ。さらに全員に記念品として、梅がら入りの湯飲み茶わんが贈られた。

西野町長、小川町議会議長、中山町教育長らが異口同音に「今後も連れ合いの人生を充実したものまで長生きして、

にして、ださい」と激励の言葉を述べた後、竹之内マサエさん（西ノ妻自治会）が体験発表。

戦中・戦後の混乱の中、女手一つで五人の子供を育て上げた竹之内さんの体験談に、会場からは思わず、すり泣きが漏れた。

最後に参加者を代表して王利ミ

チエさん（内山田）が登壇。「私は共通したものがある。」わかりあつた者どうして手を取り合つて、今後とも、地域社会のために貢献したい」とお礼の言葉述べた。

式典後は婦人会などの踊りをたん能、楽しいひとときを過ごした。

## 涙を誘つた体験発表

### 竹之内マサエさんの半生

始婚式の席上、請われて体験談を披露した竹之内マサエさん（66歳）。淡々とした口調で半生を振り返つたが、聴衆の中には、自分の生きてきた道のりをオーバーラップさせてか、涙ぐむ人の姿が多く見受けられた。

竹之内さんの生きざまに、始婚式に参加した人々の生きてきた時代背景を見ることができる。

写、五十路を迎えた長男をはじめとする五人の子供たちにそれぞれ配った。激動の時代を生きた一人の母親とその五人の子供たちの生きざまを子孫に伝えたい、との思いからだつた。

### 夫は戦地へ

昭和十六年十二月、あの忘まわれるる。順風満帆。何の迷いもなかつた。ただ、夫を信じてついていくだけでもよかつた。

昭和二十年五月、ついに秀夫さんは第

二回民兵として四十二歳で召集を

受け、集結地・通化（つうか）へと

旅立つ。

鐵嶺の青年学校校長として赴任する直前のことだった。十八年に

は二女、十九年には三女が相次い

で誕生し、既に一家は七人の大所

帯に膨れ上がつていた。

夫出征のときの様子を『墓参の

記録』の中、「亡夫への報告」で、竹之内さんはこう書いている。（以

下、引用部はすべて原文のまま）

それが秀夫さんだった。

二人は出会い、そして結婚。昭和七年十月のこと。秋の北鮮の冷風は、二人の紅潮したほおに心地よく当たつた。夫二十九歳、妻十九歳だった。

平和で幸せな日々が続く。同八年には長男、十年には長女が誕生。

十四年には二男も生まれた。

十五年、夫は満州・奉天（現在の瀋陽）の青年学校教頭として迎えられる。

順風満帆。何の迷いもなかつた。

ただ、夫を信じてついていくだけでもよかつた。

昭和二十年五月、あの忘まわ

る。夫は戦地へ

は戦場へと駆り立てられた。

各地での悲惨な戦闘の模様が次

から次へと耳に入つてくる。

昭和二十年五月、ついに秀夫さんは第

二回民兵として四十二歳で召集を

受け、集結地・通化（つうか）へと

旅立つ。

鐵嶺の青年学校校長として赴任

する直前のことだった。十八年に

は二女、十九年には三女が相次い

で誕生し、既に一家は七人の大所

帯に膨れ上がつていた。

夫出征のときの様子を『墓参の

記録』の中、「亡夫への報告」で、竹之内さんはこう書いている。（以

下、引用部はすべて原文のまま）

いる。

チエさん（内山田）が登壇。「私たちが歩んできた人生の背景には、共通したものがある。」わかりあつた者どうして手を取り合つて、今後とも、地域社会のために貢献したい」とお礼の言葉述べた。

式典後は婦人会などの踊りをたん能、楽しいひとときを過ごした。

チエさん（内山田）が登壇。「私は共通したものがある。」わかりあつた者どうして手を取り合つて、今後とも、地域社会のために貢献したい」とお礼の言葉述べた。

式典後は婦人会などの踊りをたん能、楽しいひとときを過ごした。

チエさん（内山田）が登壇。「私は共通したものがある。」わかりあつた者どうして手を取り合つて、今後とも、地域社会のために貢献したい」とお礼の言葉述べた。

式典後は婦人会などの踊りをたん能、楽しいひとときを過ごした。

チエさん（内山田）が登壇。「私は共通したものがある。」わかりあつた者どうして手を取り合つて、今後とも、地域社会のために貢献したい」とお礼の言葉述べた。

式典後は婦人会などの踊りをたん能、楽しいひとときを過ごした。

チエさん（内山田）が登壇。「私は共通したものがある。」わかりあつた者どうして手を取り合つて、今後とも、地域社会のために貢献したい」とお礼の言葉述べた。

式典後は婦人会などの踊りをたん能、楽しいひとときを過ごした。

チエさん（内山田）が登壇。「私は共通したものがある。」わかりあつた者どうして手を取り合つて、今後とも、地域社会のために貢献したい」とお礼の言葉述べた。

式典後は婦人会などの踊りをたん能、楽しいひとときを過ごした。

## 日本への引き揚げ

母と五人の子供たちの苦闘の日々が始まった。勝利軍兵による狼狽・疫病・貧苦――。明るい材料は何一つなかつた。ただ一つ、夫が無事生還してくれることを除いては……。

五人の子を持つ母親とはいえ、三十歳を少し過ぎたばかりの若さ。だが、子供たちだけは、身を賭(と)しても守り通さなければならぬことを除いては……。

豆腐や野菜をつくって売った。小学六年の長男は、たばこを仕入れて売り、家計の手助けをしてくれた。つらく苦しい毎日の中で、長男のその“気持ち”がとてもうれしかった。

時だけはやみくもに過ぎていく。だが、夫が帰ってくる気配はいつも感じられない。

悪い予感がフッと心をよぎるたびに、必死になつてそれを打ち消した。そうこうしているうちに、日本への引き揚げが開始――。引き揚げ前後の模様を、竹之内さんは、亡夫に次のように報告している。

「八月十五日を境にして、日本もそして私たちの歴史は一変してしまいました。汽車の汽笛が鳴るたびに、きょうは明日はと貴方のお帰りを首を長くして待ち続けました。しかし、すべてはむだでした。混乱の奉天生活一年近く、翌

二十一年コロ島より上陸用舟艇で出発より約一ヶ月かかり、やつと日本に着きました。一面焼野ヶ原

の鹿児島駅頭に着いた時、一哲六年生、冴子四年、雄二一年生。紀子、郁子それぞれ兄と姉の背に、長い旅の疲れと高熱でぐったり。只無心に空を見つめていました。こうしてこれから続く長いいばらの道の門をくぐつたのでした。

## 末娘が大病

引き揚げ船内の一週間は、まさ

に地獄のようだった。食事と呼べるのは、軽いものが朝一度出されるだけ。

船には、幼い子が数多く乗り合わせていたが、物心つかない子供たちは空腹に耐えかねて泣きじやくつた。そして、一人また一人と泣き疲れて眠るかのように、静かに息を引き取つていった。

親たちは、断腸の思いで、あがらの浮き出たわが子のなきがらをした。

で、幼い魂を弔つた。

二十二年六月一日、鹿児島に着く。幸い竹之内家の五人の子供たちは無事だったが、二歳の末娘がグッタリとして精氣がない。すぐ當時、焼野が原にボツンと建つていた県病院へと連れていった。

診察の結果は粟粒(ぞくりゅう)結核。「よくて後二ヶ月の命」と医師は宣告した。

目の前が真っ暗になり、震えが

止まらなかつた。「せめて良薬を……」と懇願したが、この時代では、それもはかない望みだつた。

「この子をこのまま死なせてなるものか。もしも……もしもだめでも、せめて白い御飯を食べさせたら死なせてやりたい」――。

唯一の財産として満州から持ち帰つた大島(つむぎ)を米二升と當時鹿児島でよく捕れたイワシと一緒に換えた。

わずか二升の米を子供たち全員に振る舞うわけにはいかない。上

の四人には大根飯しか与えられなかつたが、一言の愚痴もこぼさず、幼い妹のために我慢してくれた。

二升の米が底をつくころ、また娘のそれまで透き通るように白くなつていた肌に赤色がさし始めた。万に一つも考えられないような回復、だった。

「あなた、ありがとう。生死も

うね、あなた」と心中で何度もつぶやいた。

全身の力が一度に抜けていくのをいかんともし難かった。

「子供たちに教育を」

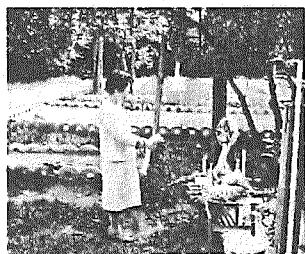
自分が自身の気持ちの整理をする時間すら持てぬままに、竹之内さんは、既に教師生活にピリオドを打つていた竹之内さんは、退職金の一部を投じて、シベリアの地を踏む。六十三歳になつていた。

亡夫の眠るコムソモリスクまで育ち盛りの五人の子供たちの空腹を満たしてやるために、つかの間の余暇さえ持つことは許されない。早朝から深夜まで、一日に三種類もの仕事をこなした時期もあつたが、とりわけ料亭での皿洗いは、貴重で確実な収入源になつた。

はソ連側の都合でたどり着けなかつたが、近くのハバロフスクまで行き、その後、夫も吸つたであろう同じシベリアの空気を胸いっぱいに吸い込んだ。感無量、夢にまで見た瞬間だった。

初秋のシベリアの大地は、緑が果てしなく続いている。だが、三十二年前の冬、雪に閉ざされたこの大地で、愛する夫は寂しく死んだ。死に臨んだ薄れゆく意識の中で、夫は何を感じたのだろうか。

「あなた、長い間一人にしといでごめんなさいね」――涙が止まらなかつた。(次ページへ続く)



墓参りをする竹之内さん

だが、次に竹之内さんを待つていたのは、あの最も恐れた「夫、死亡」の知らせ。夫の最後を見とつた人が、人づてに知らせてくれたことで、「夫、生存」のいちるの望みは完全に断たれた。

話によると、夫はコムソモリスクの収容所へ護送される途中のトラックの中で、肺炎を併発して絶命したといふ。

寒風吹きすぎぶ遠いシベリアの大雪原での、あまりにも寂しい最中・戦後の混亂の中で苦労をかけた子供たちへの、母としてのせめてもの償いのつもりだった。

子供たちは、毎年のように卒業入学をくり返した。その晴れ姿を見るたびに涙があふれた。亡夫にも一目見せてあげたかった。

## そして訪ソ

時は流れ、昭和五十二年八月末、既に教師生活にピリオドを打つていた竹之内さんは、退職金の一部を投じて、シベリアの地を踏む。六十三歳になつていた。

亡夫の眠るコムソモリスクまで

終えると向学心に燃え、「上の学校へ進みたい」と言う。

相変わらず苦しい生活ながらも何とか諸費用を捻出(ねんしゆつ)して、希望をかなえてやつた。戦

中・戦後の混亂の中で苦労をかけた子供たちへの、母としてのせめてもの償いのつもりだった。

子供たちは、毎年のように卒業入学をくり返した。その晴れ姿を見るたびに涙があふれた。亡夫にも一目見せてあげたかった。

「貴方とお別れしてもう三十二年  
の月日が過ぎました。

一哲早稲田卒、東京勤労、神奈川県に。  
一児の父。洋子二児の母、ことし財部町に家を新築いたしました。

雄二児の父、鹿児島県経済連勤務。  
郁子二児の母、神奈川県に。

紀子東京に住み未だ独身。最後に私、姶良町に十二年前ささやかな家を建て、五年前教職を退きました。

永い間の念願が叶い、この度日本遺族会その他の方々のご協力を得まして、奇しくも貴方の三十

三回忌にこの地を踏むことが出来ました。ほんとうにお待ち遠さまですございました。貴方！ とつとう参りましたよ。あの混乱の満州から五人の子どもを一人も欠かさず連れて帰りました。それ丈が、私は出来ました貴方への最大のお土産でござります。褒めてくださいますか。貴方の終焉の地迄は行かれませんが、せめてこの一握りの土を頂いて故郷のお墓の中に納めます。長い間異国の野邊をさまざまに居られた魂も、この土と共に日本にお帰りください。二緒に帰りましょう。

貴方が夢にまで見て居られた桜島が今日も空高く噴煙を上げて、貴方のお帰りを待っている事でしょう。『ようこそ』と――シベリアでの亡夫への最後の報告をござわめいたような気がした。

その時、周囲の木々が、にわか

本町松原地区に建設が進められていました鹿児島厚生年金健康福祉センター（サンピアあいら）が完成、四月二十七日オープンしました。

サンピアあいらは、厚生省の外郭団体、財團法人・厚生團が管理する総合福祉施設。

三万三千百二十四平方メートルの敷地に、本館やプール管理棟など建築延べ面積は四千八百五十一平方メートル。テニスコート八面、ウオータースライダーをはじめとする幼児用・流水・競泳の各種プール、ゲートボール場等を併設している。

本館は、洋館風のしゃれた三階建て。一階には会議室・レストラン・売店・浴場を、二階には結婚式場・会議室、三階には宿泊用二十一室（総収容人員五十八人）などを配置しているが、内装・レイアウトとも、なかなか『公営ホテル』といった凝りよう。大型駐車場は、百四十七台の収容が可能だ。

町では、日本で三番目という福祉センターの設置計画をいち早くキヤッチ、本町の地理的利便性前面に、再三にわたる陳情等誘致活動を展開見事、効を奏したもので、厚生省社会保険庁が、昨年の夏から建設工事を着手していた。

# 「サンピアあいら」松原にオープン

●宿泊室  
(お一人様料金・食事料は除く)  
21室・定員58名(全室カラーテレビ・冷蔵庫付き)

区分	1人でお泊りのとき	2人でお泊りのとき	3人でお泊りのとき	4人でお泊りのとき	5人でお泊りのとき
洋室	3,000円				
(バス・トイレ付)ツイン(2)	4,200円	2,800円			
和室	10畳(1)	2,800円	2,400円	2,000円	
(トイレ付)12.5畳(7)		3,500円	2,700円	2,200円	2,000円
和・洋室	和室10畳	5,400円	4,000円	3,300円	3,000円
(バス・トイレ付)洋室ツイン					

●会議室備品利用料

## ●会議室備品利用料

マイクロフォン	1本	500円	O.H.P	2,000円
ワイヤレスマイク	1本	500円	スライド	3,000円
ビデオデッキ		5,000円	エレクトーン	5,000円
モニターテレビ		3,000円	コピー	1枚 20円
スクリーン		1,500円		(A3版まで可)

## ●スポーツ施設

施設	区分	料金		摘要
		受給者被保険者	一般	
テニス	土・日・祝	1,100円	1,320円	一面
コート	平日	700円	840円	1時間につき
プール	大人……400円 子供……200円			1日につき
多目的グランド	無料(ただしご利用についてはご予約下さい。)			

●プール利用について、大人1名に対し幼児1名様まで無料。

●テニス・ゲートボールの道具の貸し出し可。

## ●お食事料金(予約制)

夕・朝食			朝食のみ
A	B	C	600円
3,000円	2,500円	2,000円	

## ●お食事・喫茶

レストラン さざなぎ(1F)  
朝食 午前7時30分～午前9時  
昼・夕朝 午前11時～午後8時

メニュー (抜粋)			
さつま定食	1,500円	コーヒー	250円
サンピア定食	1,000円より	紅茶	250円
幕の内	1,000円より	ジュース類	250円より

## ●チェックイン・チェックアウトタイム

チェックイン……午後3時から  
チェックアウト……午前10時まで

## ●会議室料

時間	午前	午後	夜間	全日
収容人員	9時～12時	13時～17時	18時～21時	9時～21時
130名	6,800円	9,100円	9,100円	22,500円
100名	5,300円	7,000円	7,000円	17,400円
50名	2,600円	3,500円	3,500円	8,600円
40名	2,100円	2,800円	2,800円	6,900円

●厚生年金受給者専用料金は上記料金の2割引き。  
●厚生年金保険被保険者及び厚生年金受給者並びにその家族以外の方は上記料金の2割増し。

## ●日帰り保養

●利用時間……午前10時～午後3時

●利用料金……大人 300円・子供 150円

## ●婚礼・披露宴

挙式料	5,000円	控室料	@3,000×2
-----	--------	-----	----------

●挙式料・控室料は厚生年金被保険者の料金

お 料 理		
和 食		5,000円～8,000円

花 帯 衣 袴	
総額150,000円から各種	

写 真	
4ポーズ3組	80,000円から

# 人権擁護委員制度を存じ?

六月一日は、人権擁護委員法が施行された日です。日本が戦後新しく生まれ変わったとき、何よりもまず、国民の基本的人権の擁護と人権思想の普及高揚が、国家の努めとして国民の間から叫ばれ、基本的人権を基調とした日本国憲法が制定されました。

こうした背景の下に、昭和二十四年六月一日に人権擁護委員法が施行され、国民の基本的人権を擁護し見守る、いわば民間人による人権の番人の機関が誕生しましたのです。これが人権擁護委員制度の始まりです。

人権は、人間が生存していく上で、最も大切な権利の一つです。自分でなく、あなたもわたしもみんな人権が尊重されなければなりません。つまり、人権は共存するものなのです。

お互いに人権を守つて明る

い社会をつくることが、わたしたちの願いです。

本町には、町長から推薦を受け、法務大臣が委嘱した次の権擁護委員がいます。

相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

○ 谷口純男 (森) □ 5-140 03
○ 吉岡淑 (楠元) □ 5-136 89
○ 長坪静男 (内山田) □ 8-1 0115

## テレトピア



未来型コミュニケーションモデル都市のこと。テレビピアとは、テレコミュニケーション（電気通信）とユートピア（理想郷）を合体した言葉で、各種のニュー

NS（高度情報通信システム）、VAN（付加価値通信サービス）、キヤブテンシステムなどのニューメディアを導入することによって、家庭でテレビを見ながら買い物をしたり、住民票を役所に依頼したり、さらに在宅学習や在宅診療を受けることができるようになります。

また、会社ではテレビ会議が可能になり、農家では気象情報・作柄情報を生産に結びつけることができます。

具体的には、通信衛星と光ファイバーを通信手段にしてモバイル都市にCATV（ケーブルテレビ）、地域I

## 智将・三成が……

老職は、合議制の、いわば「決裁機関」。決裁事項を受けて行政化するのが奉行だ。五奉行の中で、中心的役割を果たしたのが石田三成だ。能吏としてらつ腕をふるい、起案から実行までの手早さは、周囲の者を驚かせたという。余談だが、殿中の女官の間では、なかなか人気があつたらしい。

（特に、秀吉没後の）三成の行動の背景には、常に「義」という裏づけがあつた。正義・

正道・秀吉への恩顧、といった観念的なものが、彼の言動の規範になつたといつていい。

したがつて、自らの目に外



豊臣秀吉

ばばと指摘・非難し、一切、

妥協を許さなかつた。

当然、諸侯からは横柄者（へいくあいもの）と陰口をたたかれた。中傷・誹謗（ひぼう）のたぐいを挙げれば枚挙にいとまなし。また、文官である彼は、加藤清正・福島正則ら秀吉子飼いの武官とも対立しめた。

徳川家康を筆頭とする大

私怨（しえん）も深かつた。

その潔癖性がゆえに、一部の親友大名や、志を同じくする者を除き、周囲は敵だらけといつてもよかつた。

後に、「義」のため、二百万石大名・徳川内府と自軍の諸侯の心を掌握し切つていなかつたのが遠因だ。関ヶ原に戦い敗れたのも、

「嚴密的な論理的解決か

ら、ある程度のあいまいさを許す感覚的解決を求め、いわゆる「アソビ」の部分を認める風潮も生まれつつある」

——経済企画庁・消費構造研究会は、最近の人々の価値感や意識の変化について、このように報告している。

石田治部少輔が、この感覚を持ち得ていたら、関ヶ原の勝敗は逆だったかも知れない。



## 中年からの心の健康学

(2)

に打ち勝つ

「いやあ、最近は仕事がうまくいかなくてねえ。もうストレスがたまりすぎちゃってるよ」

「ストレス解消には、スポーツでワットと汗をかくことがいちばんじゃないかな」

わたしたちは、毎日の生活のなかで、ストレスという言葉をよく使います。仕事や人間関係が複雑にからみあえば、うほど、このストレスといふ言葉が、精神的なイララの代名詞になります。

では、ストレスとは、いつたい何でしょうか？ ストレスという言葉、い

ちばん最初に使ったのは、カナダのセリエ博士です。博士

のいうストレスは、今日違うストレスとは少し違います。

博士は動物に暑さや寒さ、痛みなどを加える実験を行い、その反応をつぶさに調べました。その結果、動物はある程度までは外的に加えられる苦痛に耐えられるが、ある限界を超えると耐えられずにパテ

### 体調を整え、気持ちを大きくもとづ

聖マリアンナ医科大学  
神経精神科教授 長谷川和夫

てしまふことを発見しました。これがストレス学説の始まりです。

ストレスを起す原因

ストレスは、正確にいえばストレスサーと言るべきです。ストレスサーとは、ストレスを起こすものになるもの、原因を指します。

例えば、職場の対人関係を考えてみてください。

「あの上司は、こんなにや

つているのに自分を評価してくれない。もうこんな会社にはおさらばしたい」と、あなたがそう悩んだときに、上司

とあなたの間に起る摩擦があなたの間に起る摩擦があります。

あなたはストレスをどうするか

中年は、ストレスがいちばんたまる年代だといわれます。仕事の量が多くなり、活動の幅も広がり、そして責任のあるポストにつき……いろいろなストレスサーが押し寄せています。

家庭においても同じでしょ

う。妻や子供たちとの、ささいな意見の食い違いも、スト

レスになることがある——中

年の人々の大きな特徴です。

このストレスに負けてしま

うとどうなるでしょうか？

まず、ストレスが心身の病

気となつて現れることが多い

のです。例えば、胃かいよう

やうつ病が発症することはよ

く知られています。最悪の場合には、自殺というつべき

ならないケースにさえなりか

ねません。

そうかといって、ストレス

から逃げはいけません。あ

なたがストレスだと思ってい

るものは、実は単なるストレ

ッサーにすぎない場合が多い

からです。要はあなた次第な

のですから。

## ガン予防の常識12か条

- 1 偏食をしないで、バランスよく栄養を取る。
- 2 なるべく、同じ食品を繰り返して食べない。
- 3 食べ過ぎを避ける。
- 4 深酒をしない。
- 5 喫煙は少なくする。
- 6 適量のビタミンA・C・Eと繊維質のものをよく取る。
- 7 塩辛いものを多量に食べない。
- 8 ひどく焦げた部分は食べない。
- 9 カビの生えたものは食べない。
- 10 過度に日光に当たらない。
- 11 過労を避ける。
- 12 体を清潔にする。



村上 芳樹さん（池島町）

格、豪放らしい落な風貌（ふうぱう）——一見、武道家を思われるこの人が、実は、知る人ぞ知るギターの名手。それも日本で指折りの存在といわれ、あの永六輔をして「鹿児島に名ギタリストあり」と絶賛せしめているほど。

ギターとの出会いは古く、

压倒されそうな堂々たる体格、豪放らしい落な風貌（ふうぱう）——一見、武道家を思われるこの人が、実は、知る人ぞ知るギターの名手。それも日本で指折りの存在といわれ、あの永六輔をして「鹿児島に名ギタリストあり」と絶賛せしめているほど。

もう二十五年も前。小学校五年生のときのことだった。大学（学習院）を卒業してから二年後の後、プロとして、六輔やピアノの中村八太。

その後、鹿児島市を拠点に演奏活動を開始する。国内各地はもとより、遠くアメリカへも足を延ばした。そのときのコンサート仲間が、先の永

天性の才能と豊かな練習量に裏打ちされた、その「高尚な音色」の再来を待ち望むファンも多いが、「現在の仕事（広告・音楽制作など）が忙しくて……」と、カムバックについてはやんわりと否定。村上信奉者”が聞いたらガッカリしそうな言葉だ。

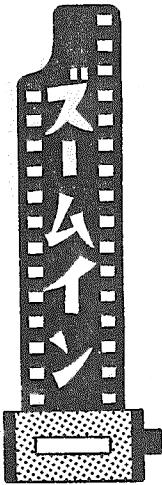
この人の姶良町への愛着心はすさまじい。山あり、海あり、そして川あり——の土地がにたまらない魅力を感じるという。知人と顔を合わせるたびに、本町への転居を強く勧めている。

たばこに間断なく火をつけながら、「県下で、土地が一番

高いのは姶良町でいい。ここには、それだけの（地理的な）価値がある」と大胆な発言が飛び出す。

さらに、「ここは、町ぐるみの『人材バンク』になるべき家族。鹿児島市出身、三十六歳。

順子夫人と一男一女の四人の夫、鹿児島市出身、三十六歳。



③

リサイタルなどを開き活躍するが、二年前、同市から本町への転居とほぼ時を同じくして、プロとしての活躍に終止符を打つ。

「物を創造する職業の人たちを（本町に）数多く定住させるんですよ。そうすれば、ある情報や技術を入手したい人は、必ずここを訪ねてくるようになる。姶良町は一つの“人材供給基地”になれるわけです」。

いかにも芸術家らしく発想はユニークだ。女性にしか売らない焼酎（しょうちゅう）の開発を意図、現在、研究を進めている。

本人自身も大のアルコール党。場末の赤ちようちんが風情があつていいという。

△セールスマン・サービスマン・巡回技術員等のかたへ会社からの連絡に便利です。

△外出の多い医師・弁護士・会計士のかたがたも安心して外出先でのお仕事ができます。

△新しく二個呼び出し番号サービスを導入し、いつも交ぜた口調で、相手を退屈させることがない。興味あるエピソードをいくつも紹介してくれた。

この人は、ちょうど、コマは全速力で回っていなければ倒れてしまう、といった生き方をしているような印象を受けた。

詳細については、加治木電

**木電 加治  
サービス開始 ポケツトベル**

木電  
サービス開始

ポケツトベル

## 告知板

### 図画と作文を募集

#### テーマ 豊かで住みよい国づくり

七月十日から十六日までは国土建設週間です。この週間の行事の一環として建設省では、全国の小・中学生の皆さんから豊かで住みよい国土の建設に関する図画・作文を募集しています。

応募要領は次のとおりです。

(1) テーマ

公園・河川・道路・住宅・下水道・ダムなどわたしたちの暮らしの周りにあるものを通して豊かで住みよい国づくりを表現したもの

(4) 賞  
① 図画の部 建設大臣賞六点、建設事務次官賞十五点、佳作若干

② 作文の部 建設大臣賞三編、建設事務次官賞十編、佳作若干

(5) あて先  
東京都立大学 心理学 教授 詫 摩 武俊



昆虫とかハエ類の行動は、ほとんどすべてが生まれつきの本能によって規定されています。彼らは親から特に何も教えられません。しかし立派に巣をつくり、物を食べ、まるで弟を見て、あんなことをしてはいけないのだなど理解し、それをしないようになるのが典型的な例です。観察学習といわれるものです。子供は家庭の中で親のやる



得していくものもありますが、「間接」に習得したものもたくさんあります。

例えば、兄がしかられているのを弟が見て、あんなことをしてはいけないのだなど理解し、それをしないようになるのが典型的な例です。観察学習といわれるものです。

する態度についても同じです。

言葉遣いなどは観察によつ

て身に着けることのもつとも

大きなものでしょう。うるさ

い、あつちにいけというよ

う強く断定的な言いかたばか

りしている親のもとから、豊

かな語彙と柔軟な思考力を持

った子供が育つことは稀だと

思います。対人関係において

示される思いやり、誠実さも

親の態度から覚えていくこと

が多いのが特徴です。

何を好み、何を嫌うか、ど

んなことを喜ぶかなど、日常

生活のさまざまなことにいた

るまで親を見て覚えていきま

す。しかし、すべてがこのよ

うにして得られるものではあ

りません。成長するにつれて

自分自身を頼みで直していく

こともたくさんあります。

しかし幼いときにみた親の印象

は強く、子供のパーソナリティの基礎になっていくのです。



#### 見て覚えるもの

各都道府県の土木または建設担当部局  
作品には必ず学校名、学年、氏名（ふりがなを付けてください）を明記してください。  
なお、作品は、各都道府県で地方審査を行った後、建設省で行う中央審査で入賞作品を決定します。

(3) 応募対象 中学生  
○ 原稿字数 二千字以内

(2) 作文の部  
○ 応募対象 小学生  
○ 用紙 四ツ切画用紙  
(36 cm × 52 cm)  
○ 色材料 油絵具を除き  
自由

(3) 応募期間 昭和五十九年四月一日から